

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：031800302

病院施設番号：031800 臨床研修病院の名称：西淀病院

臨床研修病院群番号：0318003 臨床研修病院群名：西淀病院臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	西淀病院初期研修プログラム
2. 研修プログラムの特色	<p>1. 細分化されていない内科総合研修で、初療と common problem にかかわる機会が多い研修</p> <p>2. 様々なセッティング（病棟、一般外来、往診など）で患者ニーズに応える姿勢を養う研修</p> <p>3. 少人数で柔軟に研修医の要望に応えることができる研修</p> <p>4. 担当医ではあるが主治医機能を持って多職種と連携して患者に寄り添い、生物心理社会モデルでの問題解決を学ぶ研修</p>
3. 臨床研修の目標の概要	<p>「やさしい主治医力」と「たしかな当直力」を身につけ、地域に貢献できる医師になります。</p> <p>以下の能力を習得し、主治医として包括的に患者にかかわる姿勢を身につけ、病棟だけに限らず臨床の様々な場面で初期対応ができるようになることを目標とします。</p> <p>1. 病歴・身体所見からの臨床推論や状況に応じた適切なプレゼンテーションなど、将来進む科にかかわらず必要とされる基本的臨床能力を習得します。</p> <p>2. 良好な患者-医師関係を構築でき、医療チームの一員として円滑に業務を行えるマナーやコミュニケーション能力を習得します。</p> <p>3. スーパーローテーションを経験することで患者さんの幅広い健康問題を扱い、自ら学習し成長する姿勢を身につけます。</p> <p>4. さまざまな困難をかかえた患者さんに多面的・総合的なアプローチを行い、患者さんとその家族に寄り添い問題解決を行う姿勢を身につけます。</p>
4. 研修期間	（2）年 （原則として、「2年」と記入してください。）
備考	後期研修研修可能：初期研修修了後 3 年間はシニアレジデント研修期間として位置づけ、常勤職員として引き続き研修を実施します。

5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	031800	西淀病院	3 6週	2週
	救急部門	030484	京都民医連中央病院	1 2週	/
		030517	耳原総合病院		
		031062	土庫病院		
		031800	西淀病院		
		031822	尼崎医療生協病院		
		031857	和歌山生協病院		
	地域医療	033831	たいしょう生協診療所	4週	一般外来 2週 在宅診療 2週
		033832	のざと診療所		
		033836	茨木診療所		
034666		豊中診療所			
056648		みなと生協診療所			
	066136	ファミリークリニック なごみ			
	168362	はなぞの生協診療所			
	168424	ファミリークリニック あい			
外科	030484	京都民医連中央病院	8週	0週	
	030517	耳原総合病院			
	031062	土庫病院			
	031822	尼崎医療生協病院			
	031857	和歌山生協病院			
小児科	030484	京都民医連中央病院	6週	0週	
	030517	耳原総合病院			
	031822	尼崎医療生協病院			
産婦人科	030484	京都民医連中央病院	6週	/	
	030517	耳原総合病院			
	031822	尼崎医療生協病院			
精神科	031845	吉田病院	6週	/	
一般外来	031800	西淀病院	4週	/	
	030517	耳原総合病院			
	031757	東大阪生協病院			
	031781	コープおおさか病院			
病院で 定めた 必修 科目	麻酔	030517	耳原総合病院	4週	週
					週
					週
					週

選択 科目	内科、外科、整形外科、小児科、産婦人科、精神科	030484	京都民医連中央病院	<u>18週</u>	<u>週</u>
		030517	耳原総合病院		
		031062	土庫病院		
		031757	東大阪生協病院		
		031781	コープおおさか病院		
		031800	西淀病院		
		031822	尼崎医療生協病院		
		031845	吉田病院		
		031857	和歌山生協病院		
<u>週</u>					
<p>備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低<u>0週</u> ※原則として、52週以上行うことが望ましい。 臨床研修協力施設での研修期間・・・最大<u>0週</u> ※原則として、12週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。 研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約〇〇回 救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・〇〇週※但し、4週を上限とする 一般外来の研修を行う診療科・・・〇〇科 ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること</p>					

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番： 031800

臨床研修病院の名称：西淀病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号：0318003

臨床研修病院群名：西淀病院臨床研修病院群

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 031800302

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
西淀病院 (031800)	内科	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2							
西淀病院 (031800)	救急 部門							2 2 2 2						
耳原総合病院 (030517)	外科								2 2 2 2	2 2 2 2				
耳原総合病院 (030517)	小児科										2 2 2 2	2 2		
耳原総合病院 (030517)	産婦 人科												2 2 2 2	2 2
耳原総合病院 (030517)	麻酔科													2 2 2 2

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番 : 031800	臨床研修病院の名称 : 西淀病院
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号 : 0318003	臨床研修病院群名 : 西淀病院臨床研修病院群

6. 研修スケジュール (一年次 二年次 : いずれかに○) プログラム番号 031800301

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。* 1 (No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 * 2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
耳原総合病院 (030517)	救急 部門	2 2 2 2												
耳原総合病院 (030517)	選択		2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2							
吉田病院 (031845)	精神科						2 2	2 2						
ファミリークリニッ クなごみ(066136)	地域 医療								1 1 1 1					
ファミリークリニッ あい(168424)	地域 医療								1 1 1 1					
西淀病院 (031800)	救急 部門									2 2 2 2				
西淀病院 (031800)	一般 外来										2 2 2 2			
西淀病院 (031800)	内科											2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。